

# 保護者の皆様へ 附属特別支援学校長だより

NO. 10 保護者向け  
令和2年 2月12日  
発行：附属特別支援学校  
校長 須田 正信

## 三学期：子どもたちの力作「作品展」と 「持久走」「体験型授業」「社会見学」等



■本校の体育館横の紅梅が咲きました。畑の前には白梅、今年は暖冬のせいもあって、早咲きかもしれません。

保護者の皆様、寒さ厳しい折、いかがお過ごしでしょうか。学校はこの時期、寒さに負けずと持久走を各学部で取り組んでいます。それぞれの学部からの通信でその様子は伝えられていますと思います。3日(月曜日)には全校集会があり、子ども達には毎日運動場や校庭を走って元気にしていることを称賛しました。「元気で病気に負けない体づくり」が何より大事ですが、中国からの流行が報じられた「コロナウイルス」によって一段と予防対策が求められるようになりました。「手洗い・うがい・マスク」等、最低限の予防対策をご家庭・学校ともども取り組んでいく必要があります。今後とも予防対策にご協力ください。



■高等部 さすがに力強い走りを披露してくれました。



■中学部 友だちと競争しました



■小学部 先生と一緒に頑張りました



■高等部一年生も参加しました

### 中学部全・高等部1年生参加の「体験型授業」の実践「3日」

3日(月曜日)に体育館で「体験型授業」を開催しました。当日は事業所の皆さん・保護者の皆さんも参加していただき、各セクションで様々な作業種目等の体験をしていただきました。この授業も好評にて定着しました。今回、高等部一年生も加わり体験活動を行いました。将来の生活に向けた選択の一助になればと思います。

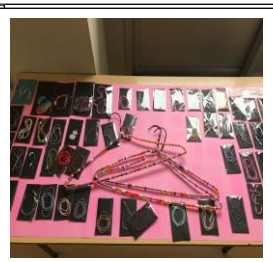


# 子どもたちの力作「作品展」を披露しました。



■子どもたちの力作を展示しました。  
参観日にも見ていただきました

1月から2月にかけて校内で「作品展」を行ってきました。この間に制作した作品はどれも子どもたちの力作ぞろいですが、7日までに終えますが、その際の作品の一部を紹介します。



三学期が始まる前の19日(日曜日)各学部での参観授業がありました。書道での書初めや高等部生徒たちの先輩への「成人式」に向けた取り組みなど多様な展開でした。  
今年二十歳になる卒業生を迎えて在校生と卒業生、保護者の皆さん、先生方ともども成人をお祝いしました。晴れ着姿の先輩たちを見て在校生の皆さんの反応は如何だったでしょうか。将来の自分の目標やその姿を重ねて何か感じていただけたかと思えます。PTAの保護者の皆さん、芙蓉会の皆さんには準備等でご苦勞様でした。



「日曜参観」・「ふよう成人式」がありました。  
1月19日